平成30年度化学物質管理目標等報告の概要

県では、人の健康や動植物の生息、生育に影響を及ぼすおそれのある 462 種類の化学物質について、環境への排出量を削減するため、「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」(以下「条例」といいます。)第 42 条に基づき、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(以下「化管法」といいます。)の届出対象事業者に対して化学物質の管理目標の設定とその達成状況等の報告を求めています。

このたび、平成30年度に事業者から報告があった管理目標と目標の達成状況等について 取りまとめましたので、お知らせします。

※この資料で記載している排出量等の集計値やその割合を表す数値については、四捨五入により端数処理しています。なお、端数処理のため、合計欄の数値が各数値を合計した数値と異なる場合があります。

1 報告状況

平成30年度、条例第42条に基づき、県域*1全体で643事業所(前年度662事業所)から、化学物質の取扱量*2及び管理目標、その達成状況について報告がありました。

業種別の報告数の状況は図1のとおりです。

- ※1 条例の適用外である横浜市、川崎市及び条例の権限 を移譲している相模原市を除いた地域をいいます。
- ※2 取扱量とは使用量と製造量の和をいいます。

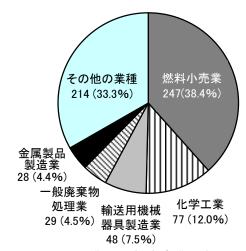


図1 業種別報告事業所数

2 化学物質の取扱い状況

条例に基づく化学物質の取扱量等の報告、化管法に基づく環境への排出量、下水道等への 移動量の届出を、条例に基づく報告事業所(化管法の届出対象外の事業所を除く。)につい て集計したところ、図2のとおりになりました。

平成29年度の県域における化学物質の取扱量244,935トンのうち、製品などとしての使用量は238,956トン(97.6%)、環境への排出量は2,751トン(1.1%)でした。

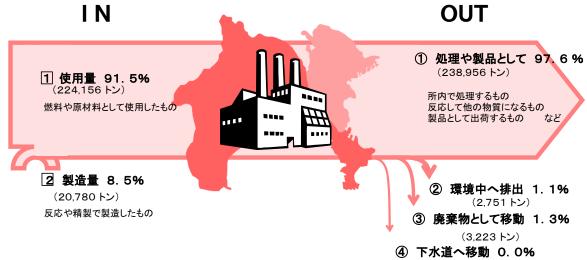


図2 県域における化学物質の取扱い状況

(6トン)

3 平成30年度の化学物質管理目標

条例では、化管法の届出対象事業者に対し、化学物質の管理目標の設定と、その達成 状況等の報告を求めています。

管理目標の設定は事業者ごとに様々ですが、目標数値を合計し、達成状況(実績)の合計と比較することによって、全体的な傾向を大まかに把握することを試みました。

(1) 排出量

平成 29 年度の管理目標(排出量削減目標)は合計で、平成 28 年度の排出量から 8 トン削減するという目標が設定されていましたが、実績として 6 トン増加したので、目標を達成しませんでした。

平成30年度の管理目標(排出量削減目標)は、図3のとおり平成29年度の排出量から11トン削減する目標となっています。目標が達成されると、平成30年度の排出量は2,740トンとなり、平成29年度と比較して0.39%削減されることとなります。

(トン/年)

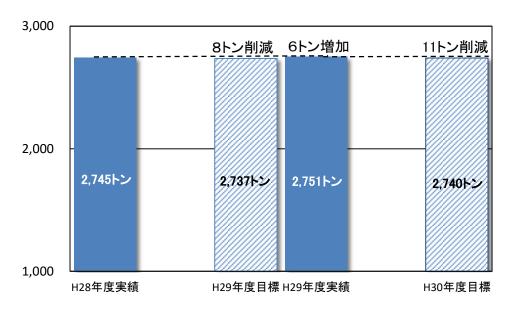


図3 排出量の削減目標と実績

(2) 使用量

平成 29 年度の管理目標(使用量削減目標)は合計で、平成 28 年度の使用量から 103 トン削減するという目標が設定されていましたが、実績として 10,667 トン増加し、目標を達成しませんでした。

また、平成30年度の管理目標(使用量削減目標)は、図4のとおり平成29年度の使用量から65トン削減する目標となっています。目標が達成されると、平成30年度の使用量は224,091トンとなり、平成29年度と比較して0.03%削減されることとなります。

(トン/年)

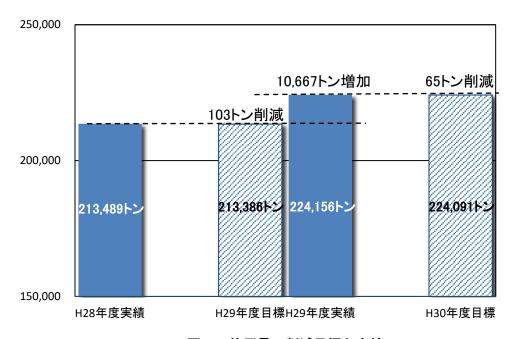


図4 使用量の削減目標と実績

(3) 業種別の管理目標について

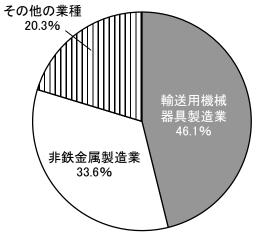
ア 排出量

業種別の平成 29 年度の管理目標(排出量削減目標)の達成状況については、削減目標の大きかった輸送用機械器具製造業、非鉄金属製造業ともに目標を達成しませんでした。

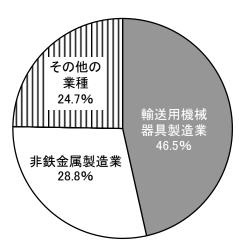
平成 30 年度の目標の設定状況については、削減目標の大きい輸送用機械器具製造業 (5トン削減) で削減目標全体の約 47%を占めています。

平成29年度管理目標(排出量削減目標)	の達成状況	《排出量削減目標順》	
業種名	H29削減目標	H29実績	達成状況
① 輸送用機械器具製造業	3.5トン削減	14トン増加	非達成
② 非鉄金属製造業	2.6トン削減	14トン増加	非達成
● その他の業種	1.5トン削減	22トン削減	達成
● 全業種計	8トン削減	6トン増加	非達成

平成30年度管理目標	(排出量削減目標)	の設定状況	《排出量削減目標順》
業種名		H30削減目標	【参考】
未性句 		1130月1/05日 保	H29排出量(実績)
① 輸送用機械器具	製造業	5.0トン削減	1,258トン
② 非鉄金属製造業	ŧ	3.1トン削減	74トン
● その他の業種		2.7トン削減	1,418トン
● 全業種計		11トン削減	2, 751トン



業種別排出量削減目標の割合 (平成29年度)



業種別排出量削減目標の割合 (平成30年度)

イ 使用量

業種別の平成 29 年度の管理目標(使用量削減目標)の達成状況については、化学工業、非鉄金属製造業ともに目標を達成しませんでした。

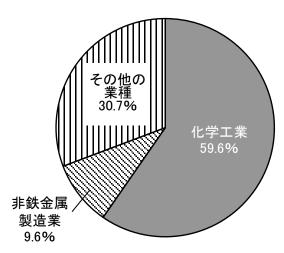
平成 30 年度の目標の設定状況については、削減目標の大きい化学工業 (40 トン削減) が削減目標全体の約 62%を占めています。

平成2	9年度管理目標	(使用量削減目標) <i>0</i>	D達成状況	《使用量削減目標順》	
	業種名	H29肖	削減目標	H29実績	達成状況
1	化学工業	62 H	トン削減	11,748トン増加	非達成
②	非姓人居制选者	<u>*</u> 1∩ L	こと、出い計	106 L 丶 1台 hn	北海出

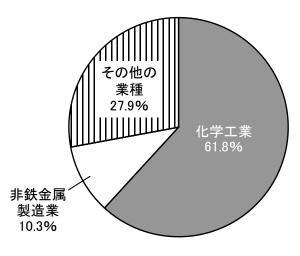
\sim			,	, _
2	非鉄金属製造業	10トン削減	426トン増加	非達成
	その他の業種	32トン削減	1,507トン削減	達成
	全業種計	103トン削減	10,667トン増加	非達成
$\overline{}$				

平成30年度管理目標(使用量削減目標)の設定状況《使用量削減目標順》

** 任力		H30削減目標─	【参考】
	業種名	1130円/ 川田 信	H29使用量(実績)
1	化学工業	40トン削減	60,046トン
2	非鉄金属製造業	7トン削減	4, 150トン
	その他の業種	18トン削減	159, 959トン
	全業種計	65トン削減	224, 156トン



業種別使用量削減目標の割合 (平成29年度)



業種別使用量削減目標の割合 (平成30年度)

(4) 物質別の管理目標について

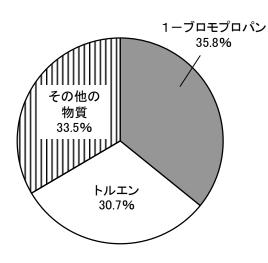
ア 排出量

物質別の平成 29 年度の管理目標(排出量削減目標)の達成状況については、1 - ブロモプロパン、トルエンともに目標を達成しませんでした。

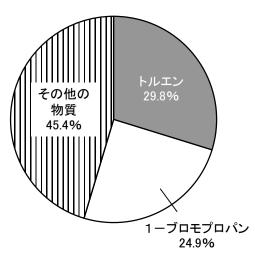
平成 30 年度の目標の設定状況については、削減目標の上位物質にトルエン (3.2 トン削減) 及び 1- ブロモプロパン (2.7 トン削減) で削減目標全体の約 55% を占めています。

平成29年度管理目標(排出量肖	減目標)の達成状況	《排出量削減目標順》	
物質名	H29削減目標	H29実績	達成状況
① 1ーブロモプロパン	2.7トン削減	2トン増加	非達成
② トルエン	2.3トン削減	14トン増加	非達成
_ ● その他の物質	2.5トン削減	10トン削減	達成
● 全物質計	8トン削減	6トン増加	非達成

(/ 平成30年度管理目標(排出量削)	減目標)の設定状	況《排出量削減目標順》
l			【参考】
l		1130月1/05日 1宗	H29排出量(実績)
l	① トルエン	3.2トン削減	1,116トン
l	② 1ーブロモプロパン	2.7トン削減	30トン
l	● その他の物質	4.9トン削減	1,605トン
	● 全物質計	11トン削減	2, 751トン



物質別排出量削減目標の割合 (平成 29 年度)



物質別排出量削減目標の割合 (平成 30 年度)

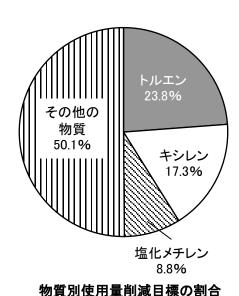
イ 使用量

物質別の平成 29 年度の管理目標(使用量削減目標)の達成状況については、トルエン、キシレン及び塩化メチレンにおいて、目標を達成しました。

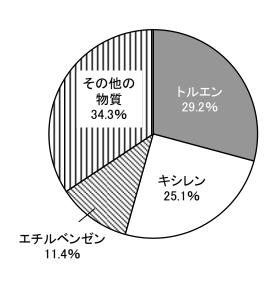
平成30年度の目標の設定状況については、トルエン(19トン削減)、キシレン(16トン削減)及びエチルベンゼン(7トン削減)といった削減目標の大きい3物質で削減目標全体の約66%を占めています。

平成29年度管理目標(使用	用量削減目標)の達成状況《何	使用量削減目標順》	
物質名	H29削減目標	H29実績	達成状況
① トルエン	25トン削減	2,328トン削減	達成
② キシレン	18トン削減	319トン削減	達成
③ 塩化メチレン	9トン削減	220トン削減	達成
_ ● その他の物質	52トン削減	13,534トン増加	非達成
● 全物質計	103トン削減	10,667トン増加	非達成

· 平成30年度管理目標(使用量削)	減目標)の設定状況	《使用量削減目標順》
	 H30削減目標─	【参考】
初負石 		H29使用量(実績)
① トルエン	19トン削減	67,075トン
② キシレン	16トン削減	34,040トン
③ エチルベンゼン	7トン削減	11,092トン
_ ● その他の物質	22トン削減	111, 949トン
、● 全物質計	65トン削減	224, 156トン



(平成 29 年度)



物質別使用量削減目標の割合 (平成 30 年度)

(5) 用途別の管理目標について

ア 排出量

用途別の平成 29 年度の管理目標(排出量削減目標)の達成状況については、「溶剤・塗料など」において、目標を達成しましたが、「洗浄、界面活性剤など」では目標を達成しませんでした。

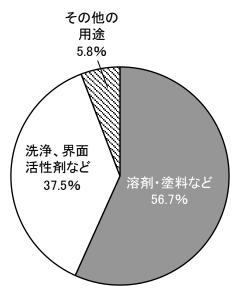
平成30年度の目標の設定状況については、「溶剤・塗料など」(6.4 トン削減)が削減目標全体の約59%を占めています。

平成29年度官埋日標	(排出重削減日 <i>標)</i>	の達成状況	《排出重削減日標順》	
田冷夕	Had	別別は日神	₩20字结	25

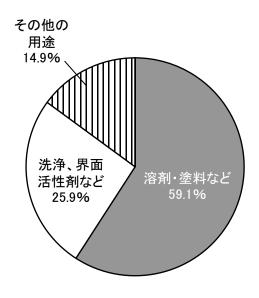
用途名	H29削減目標	H29実績	達成状況
① 溶剤・塗料など	4.3トン削減	34トン削減	達成
② 洗浄、界面活性剤など	2.9トン削減	6トン増加	非達成
● その他の用途	0.4トン削減	34トン増加	非達成
● 全用途計	8トン削減	6トン増加	非達成

平成30年度管理目標(排出量削減目標)の設定状況《排出量削減目標順》

	用途名	H30削減目標─	【参考】
	用述句	1100円11/19、口 1示	H29排出量(実績)
1	溶剤・塗料など	6.4トン削減	2,271トン
2	洗浄、界面活性剤など	2.8トン削減	220トン
	その他の用途	1.6トン削減	259トン
	全用途計	11トン削減	2, 751トン



用途別排出量削減目標の割合 (平成 29 年度)



用途別排出量削減目標の割合 (平成 30 年度)

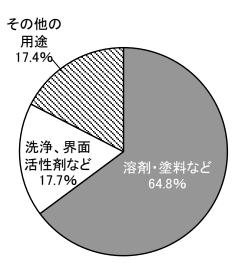
イ 使用量

用途別の平成 29 年度の管理目標(使用量削減目標)の達成状況については、「溶剤・ 塗料など」、「洗浄、界面活性剤など」ともに目標を達成しませんでした。

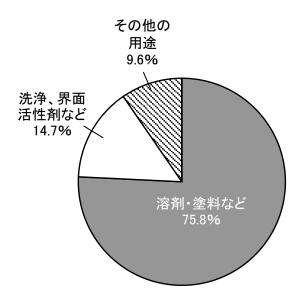
平成30年度の目標の設定状況については、削減目標の大きい「溶剤・塗料など」(49トン削減)で削減目標全体の約76%を占めています。

平成29年度管理目標(使用量削減目標)の達成状況《使用量削減目標順》				
用途名	H29削減目標	H29実績	達成状況	
① 溶剤・塗料など	67トン削減	85トン増加	非達成	
② 洗浄、界面活性剤など	18トン削減	11, 956トン増加	非達成	
● その他の用途	18トン削減	1,374トン削減	達成	
● 全用途計	103トン削減	10,667トン増加	非達成	

目標)の設定状況	《使用量削減目標順》
H30削減目標-	【参考】
	H29使用量(実績)
49トン削減	27, 430トン
10トン削減	20,629トン
6トン削減	176, 096トン
65トン削減	224, 156トン
	H30削減目標- 49トン削減 10トン削減 6トン削減



用途別使用量削減目標の割合 (平成 29 年度)



用途別使用量削減目標の割合 (平成 30 年度)